

はくぶつかんネット

第22号

～ GINOWAN MUSEUM ～

2005年

4～6月

3ヶ月に1回発行

(次号は 7月15日)



← 懐かしい硬貨型の公衆電話
今では携帯電話の普及で、プッシュ
ホンの公衆電話でさえも、見かける
事が少なくなりました。

発行: 宜野湾市立博物館

〈TEL〉098-870-9317

〈FAX〉098-870-9316

〈HP〉<http://www.city.ginowan.okinawa.jp/home.nsf>

〈HP〉<http://www.ginowan-okn.ed.jp/con7/index.html>

★ 平成17年度 展示会のご案内 ★

平成十六年度 受入資料

「第6回 新収蔵品展」

◆ 開催期間 : 2005年 6月12日(日)～
7月 3日(日)

◆ 開催場所 : 企画展示室

※ 入 場 無 料



博物館 イメージキャラクター

察度くん と 天女ちゃん

宜野湾市立博物館では「第6回 新収蔵品展」を、6月12日(日)～7月3日(日)までの間、企画展示室にて開催致します。

「新収蔵品展」は、博物館が平成16年度(平成16年4月1日～平成17年3月31日の1年間)に寄贈・収集等によって受入れました資料を展示し、今後の博物館活動の充実を目指して行われるものです。平成16年度の収蔵資料は市内外の方々からの寄贈・収集等を合わせて624点になりました。この中から選定された資料を寄贈者のエピソードや簡単な解説を加えながら展示します。

今では目にすることが少なくなった“硬貨型の公衆電話”や、小学校にあった“木製の机とイス”、数年前に流行した“たまごっち”や“トロール人形”、一昔前にオモチャとして親しまれていた“琉球張り子”等、「えっ!? こんなモノも、もう昔のモノなの?」といった驚きや、「昔は、こんなモノを使って生活していたんだ!」という発見があったりと、若干カルチャーショックを受ける方もいらっしゃるかも知れませんが!? 様々な年代の、その時代その時代の様子が見えてくるような内容となっていますので、ぜひ足を運んでみてください♪

なお、6月16日(木)～6月26日(日)まで「慰霊の日 特別展(仮称)」を、館内ロビーにて開催(入場無料)致しますので、あわせてご観覧ください。

◎平成16年度わらばー体験じゅくの報告 & 平成17年度募集

“わらばー体験じゅく” 修了 & 募集案内！！

“第5期 わらばー体験じゅく”修了！！（平成16年度）

市の特産であるターナムの植え付けをしたり、県内でも貴重な湿地帯大山ターナム畑の自然を観察したり、字赤道で闘牛を見たり、サトウキビをしばって黒砂糖を作ったりと他にも色々なことが宜野湾市で「体験」できる“わらばー体験じゅく”。2月に第5期が修了しました。市内の各小学校から集まった5期生は少人数でしたが、とても明るく活発で、仲間と楽しく頑張ってきました。初めての「体験」ばかりでしたが、この「体験」がみんなを心豊かにしたのではないかと思います。これからも頑張ってください！



▲ イシウシ（石うす）で
豆をひく様子

“第6期 わらばー体験じゅく”がそろそろ始まるよ！！（平成17年度）

6月から「第6期」が始まります。そこで一緒に「体験」するみんなを募集します！6月から翌年2月までの月1回で、同じメンバーでのとても楽しい「体験」がイッパイです。自分の住んでいる町の自然や歴史・文化に出会いましょう。みんなの参加を待っています。

○対 象： 宜野湾市在住の小学5、6年生

○定 員： 約30名 応募者多数の場合は抽選になります。ご了承ください

○申込み〆切： 6月8日(水)午後5時までに、申込み用紙を直接提出してください

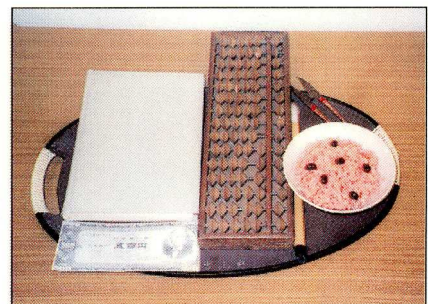
★★ 詳しくは申込み用紙を確認するか、博物館まで「気軽に」問い合わせてください ★★

■ “なつかしの宜野湾～食と冠婚葬祭～” の報告

平成16年度最後の事業と致しまして平成17年2月20日（日）～3月20日（日）までの約1ヶ月間、「なつかしの宜野湾～食と冠婚葬祭～」と題し企画展を開催しました。今回、NHKのニュースやラジオ番組でも取り上げてもらい、多くの方々に観覧していただきました。

「おいしそう！」と、思わず展示されている資料（食品サンプル）に手を触れようとする方、一生懸命資料に目を通して見ている方、数名でいらっやあって「あー、昔はこんなだったさあ」、「自分なんかここはこんななかったねえ」などと、昔話に花を咲かせている方等、会場内では様々な会話が飛び交っていました。

今日では日々忙しく時が流れ、今回テーマにしました冠婚葬祭の内容もほとんどが簡素化され、今後さらに省かれていく事になるだろうと思われます。ですが、ニビチの時、男性は永遠の愛を誓わされ！？新しい命の誕生に親戚等はもちろんのこと隣近所の方々も祝福し、長寿のお祝いも盛大に行い、故人を敬う・・・そんな温かみのある人間関係は、これからもずっと語り継いでいきたいものですね☆



▲ タンカーウーイー
（生後1年目の誕生祝い）に
行われた占いの際に、幼児
の前に出された品々

★ウワイヌ ゲーサチ ウヌキヤビラ サイ★ ～ 宜野湾市立博物館 館長離任のあいさつ ～

卯月の候、チチヌハイヤ ウマヌハイ ンリイチ 光陰矢のごとでございます。

宜野湾市立博物館が、羽衣伝説で名高い森川公園に隣接した風光明媚な地に、平成11年6月1日に開館して、早や6年の歳月が経ちました。不肖佐喜眞が二代目館長として就任してから無事に4年目を終えることができましたのも、ひとえに皆さまの市立博物館に対するご理解、ご協力の賜と深く感謝申し上げます。イッペー ニフェー デービル サイ。

その間、各種の企画展示会や市内文化財図画作品展、博物館教室、講演会、収蔵品展などの事業も逐次遂行され、「地域に根ざし、地域に学び、地域に奉仕する」を目的に、生涯学習、社会教育機関としての使命を果たすための博物館運営に努力してまいりました。本館は、考古、歴史、民俗、文化遺産、自然科学などに関する資料の収集、保管及び展示活用し、広く市民がゆとりと潤いの実感できる豊かな生活の実現と、郷土学習の場として新しい時代に応え、総合学習に広く活用し来館者に公開し、ご理解を深めながら館活用に努めてまいりました。

今後は自分に寄せていただいたご厚意を、これまで以上に後任館長はじめ職員に受け賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

グスーヨー ウマンチュヌ メンソウチ キミセーヌグト ウニゲーサビラ サイ。

[多くの皆様方が来館くださいますように、お願い申し上げます。]



ナーヒント シノーンヌ ハクブツカンヌ サケーハネーチ スヌグト ウニゲーサビラ サイ。

[もっと宜野湾市の博物館が繁栄します事を祈願申し上げます。]

ワンニン ウンジュナー ウンジュナーガ ウミーカナサシ キミソーチャヌウカジニ ハクブツカン スーガミーヌ クーシガタヤクミン ウウラチ ウタビミソーチ イッペー ニフェー デービタン サイ。

[私も皆様各位のお陰で、博物館館長を無事終えることができました事に対し、心から感謝を致しお礼申し上げます。]

ウマンチュヌ ウンジェー チジニル カミトーイビル サイ。カラタガンジュー シミセーヌグト ニングワン サビテ グブリーサビラ サイ。チバミソーリヨー！！

[皆様方もご健康には十分お気をつけられますよう祈願申し上げ、頑張られてください。さよーなら]

(館長 佐喜眞)



◎常設展の案内

★新しい仲間が加わりましたヨ！

「こんにちは～、私はイノシシです～。普天満宮の女神が立ち寄ったという言い伝えがある嘉数テラガマ洞穴遺跡で、横たわっているところを発掘調査で見つけられました。といっても私、みんなの大先輩です。それは今から約5,300年前より古いと考えられているイノシシだからです。なんでも、ほぼ完全な状態で1頭分見つかったのは沖縄初で、昔のイノシシのことを知ることができるとても貴重な存在だって言われちゃった。でもまだまだよく分からないところがあるから、これから先生たちが私の事を詳しく調べてくれるんだって。少し頭や歯が流されているけど、ステキな私の姿をぜひ観に来てください！待っています！」(知念)

★ たくさんの寄贈、ありがとうございました ★

前年度(2004年4月1日～2005年3月31日)に、寄贈頂いた方々のお名前と、主な寄贈品の内容です。
寄贈頂いた皆さん、たくさんの貴重な資料をありがとうございました。これらの資料は、今後の博物館事業等に役立てながら、大切に保管させていただきます。

[敬称省略・寄贈を受けた順序(重複される方は、最初に受けた日に合わせる)]

- | | |
|------------------------------|--------------------------|
| ・真志喜自治会(真志喜): テープレコーダー 他1点 | ・渡名喜 徹(真栄原): 家系図 他2点 |
| ・喜屋武 菊(新城): アイロン 他2点 | ・古波蔵 惟好(新城): 琉球切手20点 |
| ・佐喜眞 昇(神山): フニグラー帽子(米軍帽子) 1点 | ・比嘉 涼子(大謝名): そろばん 他2点 |
| ・仲本 勝男(嘉数): 机(小学校用) 他1点 | ・安座間 ヨシ子(大謝名): 百円札1点 |
| ・仲宗根 正太(沖縄市): 弁当箱 他10点 | ・知念 盛一(喜友名): ラジオ1点 |
| ・仲間 博昭(新城): ピン 他2点 | ・新里 政一(那覇市): 紙幣7点 |
| ・中村 勇清(東風平町): 網の鎌1点 | ・仲本 賢栄(上原): 急須 他5点 |
| ・真喜志 康徳(南風原町): 学生帽 他30点 | ・翁長 良明(那覇市): 紙幣164点 他63点 |
| ・福地 恵子(大謝名): 羽子板 他24点 | ・宮城 繁(我如古): 服1点 |
| ・天久 清春(恩納村): カーク1点 | ・崎山 敏子(大山): 三線 他3点 |
| ・仲村 元春(佐真下): 木臼1点 | ・砂川 和久(浦添市): 水筒 他1点 |
| ・小渡 良純(真志喜): 岩石標本1点 他16点 | ・仲里 眞義(我如古): 債券7点 |
| ・島崎 眞由美(真志喜): 栓抜き2点 他2点 | ・国場 英一郎(那覇市): ミージョーキー1点 |
| ・桃原 正秀(野嵩): 8mmカメラ1点 他2点 | ・比嘉 光子(愛知): 酒壺2点 他1点 |
| ・仲里 稔(真栄原): レコード盤55点 他4点 | ・伊波 禅應(嘉数): シーファー 他2点 |
| ・比嘉 文子(真志喜): シャーシ1点 他4点 | ・伊佐 チヨ(普天間): マーミガーミ 他1点 |

今回寄贈していただいた資料は、2005年6月12日(日)～7月3日(日)に、開催予定の「第6回(平成16年度)新収蔵品展」にて、展示させていただきます。

☆ ご協力、ありがとうございました ☆

平成16年度(昨年4月～今年3月)も、博物館事業に際して多くの方々に協力していただきました。

(敬称省略・事業開催順)

●企画展「古銭展」の協力者

翁長良明

●企画展「なつかしの宜野湾～食と冠婚葬祭～」の協力者

宮城久美子、普天間京子、普天間ウメ、仲村美都子、中城村津覇自治会、
普天間春、平安名シズ



●わらばー体験じゅく

喜友名区自治会、喜屋武菊、比嘉文子、島崎眞由美、嵩原建二、呉屋糸和、宮城憲康、伊佐寛雄、石川義雄、
石川盛次、伊波義雄、多和田眞松、祝博、JAぎのわん、仲村清、仲村弘美、豊里友哉、宮城豊、嘉数区自治会

●講演会

呉屋糸和、宮城徳康、伊佐寛雄、石川義雄、石川盛次、新垣義夫

入館料免除・資料館外貸出の申請について

○ 申請する場合は、手続が必要です。

博物館では入館料の免除申請、資料の貸出申請を行うことができます。
申請書の手続はそれぞれ、「入館料免除申請書」、「資料館外貸出許可申請書」に必要事項を記入のうえ、入館・貸出を希望する日の最低1週間前までに申請してください。
※申請は、必ずしも受理されるとは限りませんので、ご了承ください。

■入館料の免除申請に該当する団体

- ①教育課程に基づく学習活動として入館する学生、生徒、児童及びこれらの引率者。
- ②宜野湾市教育委員会、博物館が開催する博物館資料に関する講演会、講習会、研修会等に参加して入館する者。
- ③その他館長が免除することが適当であると認めた者。

■主な貸出資料

○収蔵品 ○ビデオ ○写真



～ あなたの家に、眠っていませんか？ ～

博物館では、宜野湾市を中心としたさまざまな生活用品や、当時の暮らしが分かる道具・写真・映像などの収集に力を入れています。

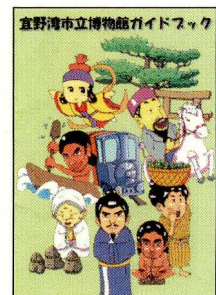
特に昭和の資料については、広く募集しております。

随時、資料の収集を行っておりますので、「こんなものがあるけど、どうかな？」と思っている方は、博物館までご連絡ください。職員がお伺い致します。

「博物館ガイドブック」について

「博物館ガイドブック」の主な内容は、常設展示室の展示解説、博物館見学と移動展の案内です。

冊数に限りがあるため、市内の学校や自治会、県内の博物館や図書館を中心に配布しております。ご覧になりたい方は、博物館の図書室をご利用ください。



～ 市立博物館にて、証明書の交付を行っています ～

住民票（謄本・抄本・除票）と印鑑証明のみ、市立博物館内に設置された交付の窓口にて申請を行えば発行されるという仕組みです。

★注意事項

- 1) 火・土・日、祝祭日、慰霊の日、年末年始は休みです。

※火曜日が祝祭日に当たった場合の翌水曜日も、くん蒸などの臨時休館日も、休みになります。

- 2) 午前9時～午後4時30分まで受付します。

- 3) 上記のとおり、住民票（謄本・抄本・除票）と印鑑証明以外は交付できません。

平成17年度の事業あんない

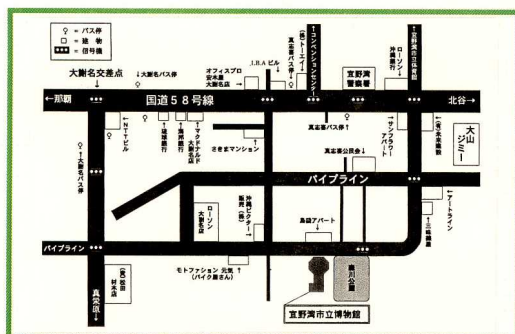
2005年4月～2006年3月

月	日	曜日	内 容	期 間
5	2	月	館内くん蒸のため、臨時休館	5月6日(金)まで
5	20	金	わらばー体験じゅくメンバー募集! ○対象は市内在住の小学5・6年生 / 定員30名 ※保険料徴収	※詳しくはネットの 2ページを参照 ※〆切は6月8日
6	12	日	展示会「新収蔵品展」	7月3日(日)まで ※入場無料
6	16	木	展示会「慰霊の日特別展」	6月26日(日)まで ※入場無料
7	9	土	見学会「宜野湾市の歴史の道見学会(仮称)」 講師:仲村 元惟氏	14～17時まで ※6月に募集を行う
7	11	月	文化協会主催「第18回 美術工芸・写真合同企画展」 11日は10時にオープニングセレモニー / 17日は16時閉館	7月17日(日)まで ※入場無料
8	14	日	文化課共催企画展「綱引き展(仮称)」	9月4日(日)まで ※入場無料
9	25	日	展示会「宜野湾市の文化財図画作品展」	10月9日(日)まで ※入場無料
11	5	土	見学会「宜野湾市の洞窟めぐり No.5」 講師:新垣 義夫氏	13～17時まで ※10月に募集を行う
2	5	日	企画展「宜野湾市の字展(仮称)」	3月上旬までを予定 ※日程は未定 ※入場無料

※ 日時や内容は未定のものもありますので、変更に関してはご了承ください。

◎ 詳しい日程や内容については、事業開催1ヶ月前にチラシや市報、新聞・雑誌の情報欄、はくぶつかんネットなどに掲載いたします。

◆ 宜野湾市立博物館の案内 ◆



△ 大型バスの駐車スペース有り

〒901-2224

沖縄県 宜野湾市 真志喜 1-25-1

TEL : 098-870-9317

FAX : 098-870-9316

◎ 開館日・時間

平日、土、日曜日の
午前9時～午後5時

※ 入館は午後4時30分まで

◎ 休館日

火曜日、祝祭日、慰霊の日(6月23日)、
年末年始(12月29日～1月3日)

※ その他、くん蒸による臨時休館日あり

※ 火曜日が祝祭日にあたる場合は翌水曜
日は、休館日となります。

◎ 常設展示室 観覧料

	大 人	高校・大学生	小・中学生
個 人	200円	100円	50円
団 体	150円	50円	30円

※ 団体は20名以上からとなります。

※ 高校・大学生は、学生証の提示をお願いします。

